

～民間の特別避難場所を対象とした～ 太陽光パネル＋蓄電池の導入補助事業の公募を開始

本市は、環境省のグリーンニューディール基金を活用して、平成 25 年度から平成 27 年度までの 3 か年計画で、特別避難場所※に太陽光発電設備と蓄電池を設置して、災害時のエネルギー対策と平常時の省エネを推進する事業を進めています。

このたび、民間施設の特別避難場所を対象とした補助金の公募を開始しますので、お知らせします。

1 補助対象施設

民間施設の特別避難場所（横浜市内に所在するもの）

2 補助対象者

上記 1 の施設を所有又は管理する者

3 事業の概要

上記 1 の施設に太陽光発電設備と蓄電池を同時に設置する事業

4 補助率及び補助上限額

補助対象経費の 3 分の 1 以内、1 件あたり上限 700 万円

5 募集期間

平成 26 年 4 月 18 日（金）から平成 26 年 8 月 29 日（金）午後 5 時まで

6 申請方法等

募集期間内に受付窓口まで申請書類を持参してください。

申請書類や手続きの流れ等は次のホームページからダウンロードしてください。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/ondan/plan/gnd/>

7 窓口・お問合せ先

横浜市温暖化対策統括本部調整課 グリーンニューディール基金担当

住所 横浜市中区港町 1-1 横浜市庁舎 8 階

電話 045-671-4372

※ 高齢者、障害者など小中学校等の地域防災拠点での避難生活に適應できない在宅要援護者の二次的避難場所であり、施設所在区の区役所と特別養護老人ホームなどの社会福祉施設等との間で、避難場所の開設や運営に関する協定を締結しています。平成 25 年 7 月末時点で、427 か所の施設と協定を締結しています。

お問合せ先

温暖化対策統括本部 調整課 企画担当課長 澤木 勉

Tel 045-671-2683